

【平成29年4月1日から平成30年2月28日まで整形外科にて人工膝関節置換術をけた患者さん、およびご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

## 【研究タイトル】

Patient Specific Instrumentation<sup>\*1</sup>を用いた人工膝関節置換術<sup>\*2</sup>の冠状面アライメント<sup>\*3</sup>のX線評価

\*1:Patient Specific Instrumentationとは、患者さん個別に合わせた手術支援器械です。

\*2:人工膝関節全置換術(じんこうこかんせつぜんちかんじゅつ)とは、関節の病気や骨折などにより形が変わってしまった関節を、金属やセラミック、ポリエチレンなどでできた人工の膝関節に入れ替えることです。

\*3:冠状面アライメントとは、人工関節を設置する際の関節の取り付け角度のことです。

## 【研究背景・目的】

この研究は、Patient Specific Instrumentation(PSI)を使用して実施した人工膝関節置換術(TKA)の冠状面アライメントについて評価を行いました。

## 【研究期間・取得情報】

- ・ 研究期間 : 平成30年1月1日から平成30年6月3日
- ・ 対象 : 平成29年4月1日から平成30年2月28日までに整形外科にて人工膝関節全置換術を受けた患者さん
- ・ 取得情報 : 年齢、性別、身長、体重、疾患名、画像(術後レントゲンデータ)

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

## 【研究組織】

・研究責任者 : 飯塚病院 整形外科 原 俊彦

## 【問い合わせ先】

飯塚病院 整形外科 土持 兼信  
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83  
TEL : 0948-22-3800 (代表)